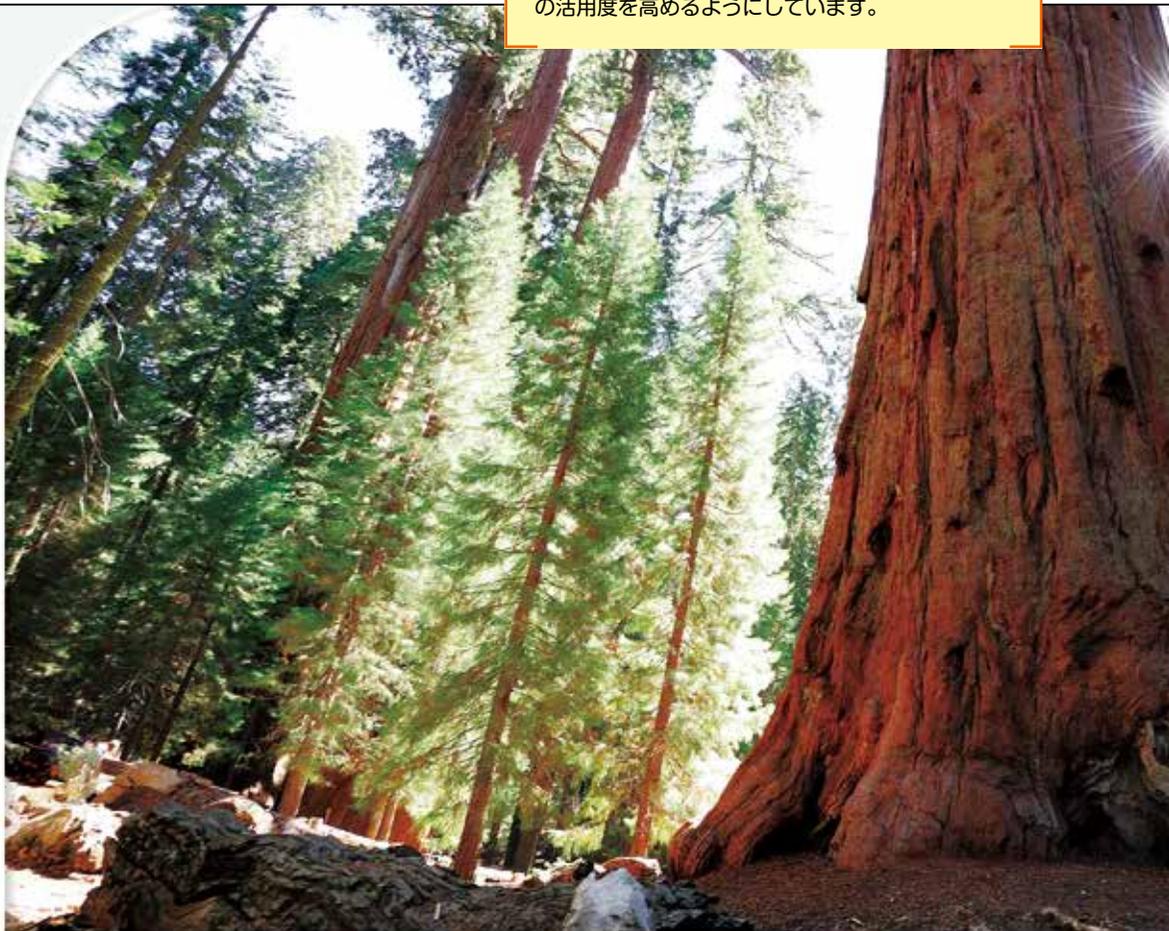


● ダイナミックな単元導入

導入写真をダイナミックにレイアウトすることで、学習への関心・意欲をかき立て、単元導入の授業での活用度を高めるようにしています。

3

植物のつくりとはたらき



学習のめあて

植物と、水・空気・養分との関係について調べよう。

わくわく理科プラス

10～11ページ
(学習のはじめに)

42

生物である植物は、動物と同じように、生きていくためには水が必要である。

セコイアは高さが100mもの大木になる。このような大木でも、根から吸収した水は、いちばん高いところにある葉へも送られる。

植物の体の「つくり」や「はたらき」を調べていこう。



話し合い ● 上の写真を見て、気づいたこと



植物が根から取り入れた水は、どこを渡って葉まで運ばれるのだろう。

「学習のめあて」を示し、見通しをもって学習に入ることができるようにしています。

別冊「わくわく理科プラス」が、単元導入の授業をサポートします (→ p.6-7)。

▼ 6年 本冊 p.42-43



セコイア (アメリカ合衆国)

とや、疑問に思ったことを話し合おう。

動物の血管のような、水の通り道があるのかな。



43

単元導入では、適宜「話し合い」を設け、導入活動をスムーズに進められるようにしています。



▲ 3年 本冊 p.110-111



▲ 4年 本冊 p.144-145



▲ 5年 本冊 p.70-71

● 既習内容の確認

別冊「わくわく理科プラス」の「学習のはじめに」では、子どもたちが自ら書き込んで表現する活動を通して、学習意欲がより高まるようにしています。

「思い出してみよう」では、単元毎に既習事項や日常経験を確認できるようにしています。



▲ 3年 本冊 p.84-85

別冊の「学習のはじめに」活用法！

- 単元導入の授業で使います。
- 既習事項や日常経験を確認することができます。
- 導入活動（問題づくり）の話し合いをスムーズに進めることができます。
- 単元導入の予習など、授業だけでなく家庭学習にも活用できます。



5

かげのでき方と太陽の光

教科書 **4** では、
84～85ページ

22

学習のはじめに

思い出してみよう! これまでの生活

- ① 家などの外で、かげを見たことがありますか。もしあれば、そのとよすをかきましょう。

学校の帰り道で
のかげを見た。大
たて物のかげい
ると、自分のか
見えなくなった

- ② 太陽が雲にかくれると、かげはど

かげがどこに
かわからなくな
しまうと思う。

- ③ 夏に、木やたて物などのかげに入

ひんやりして、
しく感じると!

● 導入活動の充実

「考えてみよう」では、教科書本冊の導入写真を再掲載し、自分の気づきや疑問を書き込むことで、導入活動の話し合いを充実させ、観察・実験へ向けた主体的な言語活動ができるよう工夫しています。

指導書で「わくわく理科プラス」の内容について、完全サポートします（→ p.54-55）。

▼ 3年 別冊 p.22-23

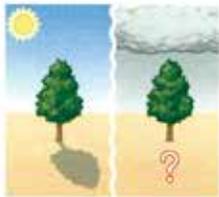
話を思い出して、次の問題に答えましょう。



かげを見た時間や場所、
かげの形などは、どんな
ようすだったかな。



うなると思いませんか。



ると、影さはどうなると思いませんか。



すず
思う。

考えてみよう!

次の写真を見て、下の①、②に、自分の考えを自由にかいてみましょう。



① かげふみ遊びで、かげをふまれにくくするには、どうしたらよいと思いませんか。

かげができる向きを見て、かげと同じ方向へ動くようにする。木のかげに入ると、自分のかげをつくらないようにする。

② かげふみ遊びをして、気づいたことをかきましょう。

どの方向に走っても、かげが動いていないことにできていた。